

参 考

1 合計特殊出生率について

(1) 期間合計特殊出生率とコーホート合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、次の2つの種類があり、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
- 人口動態統計の合計特殊出生率は、日本人女性一人に対して将来の日本人が何人になるかをみる指標であり、日本人人口の再生産の状況を示すという意味で適切な指標である。

A 期間合計特殊出生率

ある期間(1年間)の出生状況に着目したもので、その年における各年齢(15～49歳)の女性の出生率を合計したもの。

女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の合計特殊出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。

B コーホート合計特殊出生率

ある世代の出生状況に着目したもので、同一世代生まれ(コーホート)の女性の各年齢(15～49歳)の出生率を過去から積み上げたもの。

「その世代の合計特殊出生率」である。

- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」はBのコーホート合計特殊出生率であるが、この値はその世代が50歳に到達するまで得られないため、それに相当するものとしてAの期間合計特殊出生率が一般に用いられている。
なお、各年齢別の出生率が世代(コーホート)によらず同じであれば、この二つの「合計特殊出生率」は同じ値になる。
- ただし、晩婚化・晩産化が進行している状況等、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なる場合には、別々の世代の年齢別出生率の合計であるAの期間合計特殊出生率は、同一世代の年齢別出生率の合計であるBのコーホート合計特殊出生率の値と異なることに注意が必要である。

(2) 令和7(2025)年における状況

コーホート合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が50歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーホート合計特殊出生率を、5歳階級ごとに1つの世代とみて、5年ごとの出生率を合計し、算出した^{注)}。

例えば1986～1990年生まれ(令和7(2025)年時点で35～39歳の世代)の令和7(2025)年におけるコーホート合計特殊出生率は1.36であり、令和7(2025)年の期間合計特殊出生率(1.14)を上回っている。

注) 各年の各年齢別出生率を合計した、より精密なコーホート合計特殊出生率は、国立社会保障・人口問題研究所で算出されている。

(ア) 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

	平成7年 (1995)	12年 (2000)	17年 (2005)	22年 (2010)	27年 (2015)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)
母の年齢	1.42	1.36	1.26	1.39	1.45	1.33	1.14
15～19歳	0.0185	0.0269	0.0253	0.0232	0.0206	0.0123	0.0080
20～24	0.2022	0.1965	0.1823	0.1781	0.1475	0.1148	0.0720
25～29	0.5880	0.4967	0.4228	0.4356	0.4215	0.3744	0.3002
30～34	0.4677	0.4620	0.4285	0.4789	0.5173	0.4877	0.4410
35～39	0.1311	0.1572	0.1761	0.2318	0.2864	0.2777	0.2523
40～44	0.0148	0.0194	0.0242	0.0387	0.0557	0.0610	0.0595
45～49	0.0004	0.0005	0.0008	0.0010	0.0015	0.0018	0.0021

注: 令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

(イ) 各世代(コホート)別にみた母の年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

	昭和51～55年 生まれ (1976-1980)	昭和56～60年 生まれ (1981-1985)	昭和61～平成 2年生まれ (1986-1990)	平成3～7年 生まれ (1991-1995)	平成8～12年 生まれ (1996-2000)	平成13～17年 生まれ (2001-2005)	平成18～22年 生まれ (2006-2010)
母の年齢	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.0185	0.0269	0.0253	0.0232	0.0206	0.0123	0.0080
20～24	0.1965	0.1823	0.1781	0.1475	0.1148	0.0720	
25～29	0.4228	0.4356	0.4215	0.3744	0.3002		
30～34	0.4789	0.5173	0.4877	0.4410			
35～39	0.2864	0.2777	0.2523				
40～44	0.0610	0.0595					
45～49	0.0021						
コホート 合計特殊出生率	1.47	1.50	1.36	0.99	0.44	0.08	0.01

注: 令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

(ウ) コホート合計特殊出生率(母の到達年齢別)(ごく粗い計算)

	昭和51～55年 生まれ (1976-1980)	昭和56～60年 生まれ (1981-1985)	昭和61～平成 2年生まれ (1986-1990)	平成3～7年 生まれ (1991-1995)	平成8～12年 生まれ (1996-2000)	平成13～17年 生まれ (2001-2005)	平成18～22年 生まれ (2006-2010)
母の年齢	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01
15～24	0.22	0.21	0.20	0.17	0.14	0.08	
15～29	0.64	0.64	0.62	0.55	0.44		
15～34	1.12	1.16	1.11	0.99			
15～39	1.40	1.44	1.36				
15～44	1.46	1.50					
15～49	1.47						

注: 令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。